

事業所における児童発達支援自己評価結果(公表)

公表:2024年3月25日

事業所名 いきいきHAPPY STEP津福

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	14	0	環境設定も課題を抽出し改善しながらすすめている 個室での療育スペース、集団での広範囲の遊具環境があり、スペースも十分確保され適切	
	2	職員の配置数は適切である	14	0	一人一人の子供に対してスタッフが担当で付き手厚い	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	14	0	ポップなどを活用しわかりやすくしている。 遊具、療育に必要な訓練用具などで、特性によって準備しており、転倒防止しても怪我がしない環境になっている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	12	2	清掃業務もシフトに取り入れ実施している。感染対策も行っている 常に整理整頓とキレイな状況であり、個室、集団での環境が設備されている	適切な室温が保たれてないときがある 空気清浄機を設置しているが極度に乾燥したりすることがある。 喫節ごとの設定温度、湿度を表示し、湿度計、温度計を設置。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	14	0	常に計画書、カンファレンス、事業所の課題をリスト化してPDCAの考えで検討できている	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	14	0	アンケートを行い、保護者様に返答して対応できている	毎年3月にアンケートを実施しアンケート結果を集計しスタッフで共有と検討を行っている。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	14	0	ホームページで公開し、実施し誰でもみれるようにしている。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	14	0	会社自体で業務監査も行っており、業務に反映させている。	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	14	0	知識の向上のための1ヶ月に1回の勉強会や、利用児様の関わりの向上のためにケースカンファレンスを週1回実施している。	
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	14	0	客観的視点で考えられるように、他スタッフにも相談やアドバイスをもらっている 作成する過程で、多職種、スタッフと協議、共同で作成、保護者の方と情報を交換しながら作成しています	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	14	0	できるチェックシート、JSI-Rを取っている	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援カイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	14	0	当事業所だけでなく、他サービスなども含めた意見も必要に応じて対応している	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	14	0	計画にそって、細かな支援は工夫しながらすすめている。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	14	0	カンファレンスや多職種共同で作成、課題抽出と検討を行っている。 ケースカンファレンスで共有し、アドバイスを元にプログラムの見直しを行っている	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	14	0	利用児さんの意欲が保たれるよう工夫し、常に担当が適切な評価、時期をみてプログラムを変更している スモールステップで段階付けを行いながらプログラムの提供を行っている	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて児童発達支援計画を作成している	14	0	個別療育のため2～3人の関わり程度になるが、集団は情報収集しながら課題を考え、取り組みの中には工夫している。 個別、集団両方が実施できる環境を作成。 計画書にも反映している。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	14	0	シフトにして明確にしている 日中に新規の利用児に対して、計画、目標、アプローチ、目標等の検討を行っている。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	14	0	終了後に時間の確保が難しいときもあるため、翌日には振り替えられるような時間を確保している。共有できるツールを使用して、全職員に共有、対応できる仕組みを作っている	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	14	0	毎回記入。全職員が対応できるようにルールかマニュアル化されている	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	14	0	モニタリングから計画作成の必要性を多職種連携、共同でおこなっている	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	14	0	児発管以外でも必要な場合は同行して対応している	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	12	2	関わりのある事業所・相談員とは連絡をとっている。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	10	4		必要に応じて医療機関との情報共有や保護者様を通して情報共有を行っている。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	11	3		必要に応じて医療機関との情報共有や保護者様を通して情報収集を行っている。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	13	1	学校や当社でできる事を明確化して、それぞれの役割に関わりをおこなっている	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	13	1		
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	11	3	研修の案内はスタッフの休憩室に掲示している。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0	14		交流などの機会は作れていないが、企画を考えていく
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	2	12	企業と連携して、地域への活動へ参加する仕組みを行っている	来年度から子ども部会に参加するようにしている。自治体との情報共有や連携を図っていく。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
携	30	14	0	必要時には療育終了後には保護者に対して様子や日頃の様子聞き取り、指導対応している	
	31	14	0	利用後には担当が状況説明を行う際に、相談がある時には助言を行っている	
保護者への説明責任等	32	14	0	契約時に時間を確保して説明を行う事と改定がある場合には周知を行いトラブルが起きない様に対応している	
	33	14	0	説明する時間を確保して同意を得ている	
	34	14	0	療育終了後には、聞き取りと必要な部分を助言している	
	35	0	14		保護者会など開催は出来ませんが、検討していく。
	36	14	0	担当が常に電話対応できるように、常に配置している	
	37	14	0	イベント等ある際には文章で配布、周知し、ブログを月に1回配信。	
	38	14	0	書面で、同意を得ている	
	39	13	1	PECS等必要に応じて使用している。	
	40	0	14		行事を行っていないため、今後検討する
	非常時等の対応	41	14	0	BCPIに則り、マニュアル化している
42		14	0	BCPIに則り、マニュアル化している	
43		12	2	保護者から情報収集を行っているが、全ての予防接種をしたかどうかまでは把握できていない	予防接種の時期には療育に入る際に情報収集をするように努力する。
44		0	14	現在食事提供を行っていない	
45		14	0	毎日、ヒヤリハットの事案抽出、対策検討。月30件近い対策が出ている	
46		14	0	定期でおこない、委員会を設立して対策している	
47		14	0	BCPIに沿って定期的に対応、教育をしている	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。